1千万円 角さんは「頂いたよ」

原発利権を追う 「関電の裏面史」 独白

（1面参照） 1

与野党幹部へ200～700万円 年計数億円

《関西電力社長・会長を歴任した芦原義重の政治担当秘書を務めた内藤千百里は田中角栄秘書だった佐藤昭子と長い友人だ。田中の首相在任中の1972～74年に政治献金を持参した場面から、内藤の告白は始まる》

芦原さんが角さんの事務所で1千万円を渡すと、角さんは「おーい。頂いたよ」と昭さんに伝える。昭さんは「そうですかー」と受け取りに来る。1千万円は紙袋や風呂敷で持っていく。大した重さではなかったね。私が昭さんに電話で「行きますよー」と言えば、「いらっしゃーい」と面会を入れてくれた。

芦原さんが直接、総理や党の実力者に渡す資金がありますねん。会社のトップクラスのみ知っている。総理には盆暮れに各1千万円ずつ計2千万円。総理を辞めた後にも同額を渡した人はいた。辞めたからといって800万円に下げるわけにはいかんでしょ。

《盆暮れに政治家に現金を届けるのが芦原と内藤の「務め」だった。電力各社は74年に政治家への献金をやめると宣言したが、関電はひそかに続けたという》

官房長官、自民党幹事長、政調会長ら実力者と野党幹部には1回200万～700万円。年間総額は数億円になると思う。私が政治家の実績を伝えると、芦原さんが金額をパパッと決めた。芦原さんと一緒に運んだのは年間14、15人はおるでしょうな。他の役員が運んだ分もあった。

芦原さんと新幹線で大阪から行き、東京駅に専用車が迎えに来た。私が秘書に面会の約束をとり、政治家の事務所や自宅へ向かう。総理の場合、人目につかない早朝に自宅を訪ねることが多かった。前の晩に芦原さんと東京へ入り、皇居近くの定宿に泊まる。現金は私が枕元に置いて寝た。

《内藤はいま91歳。政界とのかかわりは62年に社長秘書になってからだ。以来25年間、電力業界を代表する政治担当と呼ばれた。福島原発事故とその後の混迷を見て、自らの歩みを実名で語る決心をした。69時間にわたる独白は、戦後電力史の裏側を浮き彫りにするものだ》

（敬称略）

この連載は、藤森かもめ、村山治、堀内京子、鈴木拓也、市田隆が担当します。

関西電力と芦原氏・内藤氏の歩み

59年	芦原	関電社長に就任
62	内藤	芦原の秘書に就任
63	関電	黒部ダム完成
67	関電	関電初の原発、美浜1号機着工
70	芦原	会長に就任
	関電	美浜原発1号機の運転開始
72		田中角栄内閣が発足
74		電力各社が政治家への企業献金の廃止を宣言
		三木武夫内閣が発足
75	内藤	取締役に就任
76		ロッキード事件
		福田赳夫内閣が発足
78		大平正芳内閣が発足
80		鈴木善幸内閣が発足
		政治家個人への献金の収支報告を義務づけ
82		中曽根康弘内閣が発足
83	芦原	代表取締役名誉会長に就任
	内藤	副社長に就任
86		平和相互銀行事件
87	芦原	代表取締役名誉会長を解任
	内藤	副社長を解任
		竹下登内閣が発足
88		リクルート事件
98	芦原	相談役名誉会長を退任
99		政治家個人への企業・団体献金の禁止
03	芦原	肺炎で死去。102歳

敬称略

原発事故で再考 証言「後世に」

関電元副社長の内藤千百里氏は、政治献金について「関電のみならず関西財界を東京と同じ地位までレベルアップする」目的とし、芦原義重元会長はその結果、「総理大臣と一対一でいつでも話し合える関係になった」と証言した。

これまで政界工作を明かすことはなかった。政界、官界、電力業界のつきあいは「天下国家のため」と思い、原発に疑いを抱いたこともなかった。今も芦原氏と自分が果たした役割への自負はあるという。

芦原、内藤両氏は1987年に緊急動議で関電取締役を解任された。さらに2011年の東京電力福島第一原発の事故を機に心境が変化した。「東電はなぜ、今も汚染水をコントロールできないのか。地質調査をしたはずなのになぜ地下水の影響が大きい場所に原発を建てたのか」

「政府の監督の甘さがあった。長年築いてきた三者の関係に問題があった」とも感じ、自らの足跡をたどって戦後の政官電の関係を再考したいと思った。13年に90歳になったことも「実名告白」の背中を押したという。「死を意識するほど自分の歩んで来た道を思い出した。今まで口を割らなかったことを話す気持ちになった時に記者が来た。後世に役立つと思った」

「初耳」「ルール守り受領」

歴代首相7人の関係者ら

中曽根康弘元首相の事務所は取材に「秘書官は故人で当時をわかる者が事務所にいない。そういうことはなかったと思う。元首相本人は高齢のため確認していない」。本人への確認を再度求めたが、27日までに回答はなかった。

田中角栄元首相の長女真紀子氏の事務所は「関係者に確認したが初耳との答えだった」。三木武夫元首相の長男啓史氏は「そのような事実はなかったと思う。当時の秘書官は故人となり確認は難しい」。福田赳夫元首相の長男康夫元首相は「わかりかねる」とした。

大平正芳元首相の秘書官だった森田一氏は「盆暮れに私邸に来たことはある。1千万円の授受は初めて聞いた」。会計担当だった小国宏氏は「私邸で受け渡しはなかったと思う。関電東京支社で内藤さんから金を受けた記憶はある。関電宛ての数団体の領収書を送った。政治資金ルールを守っていた」。

鈴木善幸元首相の秘書官だった材津昭吾氏は「面談を依頼された記憶もない」。竹下登元首相の弟亘氏は「そういう話は聞いたことがない」とした。

記者は見た

取材69時間 詳細に

内藤氏への取材は昨年12月から今年7月まで23回、69時間に及んだ。初めて自宅を訪ねた時は険しい顔で質問の意図を問い返し、記者が何をつかんでいるのか探っている印象だった。

現金を運ぶ場面を話し始めたのは数カ月後だ。歴代首相を「角さん」「竹さん」と呼び、口調や癖を身ぶり手ぶりで再現した。秘書や家族とのエピソードも細かく記憶していた。

実名での報道は「今さら人のまなざしを集めたくない」と拒んでいたが、次第に軟化。政治家との手紙やはがき、会合の案内状や名簿を提供し、動画の撮影にも応じた。記事化が近づいた今月上旬、「事実をしゃべるほど不安は大きい。でもどう解釈するかは皆さんの判断や」と記者に語った。毎回帽子姿でさっそうと現れたが、お金の話になると一転、身を乗り出して眼光が鋭くなった。（藤森かもめ）

ひと

「春の庭

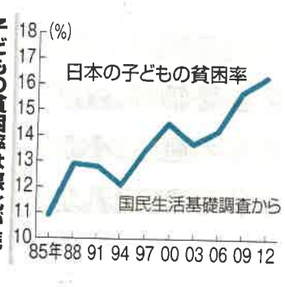
談だけが物語ではないと証明している。受賞作は9年前から住む世田谷区が舞台だ。「テレビからイメージする虚構の都会、首都機能を持つ特異性、さらに普通に人の暮らしがある東京は面白い」

「世界をどう認識するかを描くのが小説。共通の世界観なんてなく個人の考え方も変容していく。その揺らぎを書いていきたい」

文・吉村千彰 写真・内田光

いちからわかる!

子どもの貧困率は悪化が続く



子どもの貧困率順位(2010年)
OECD調べ。日本、トルコは09年、チリは11年の数値

順位	国名	貧困率(%)
1	デンマーク	3.7
2	フィンランド	3.9
3	ノルウェー	5.1
4	アイスランド	7.1
5	オーストリア	8.2
⋮		
25	日本	15.7
26	ポルトガル	16.2
27	ギリシャ	17.7
28	イタリア	17.8
29	スペイン	20.5
30	米国	21.2
31	チリ	23.9
32	メキシコ	24.5
33	トルコ	27.5
34	イスラエル	28.5
	OECD平均	13.3

日本は09年時点）では、日本は09年ホ 急いで対策をとらないといけないな。

A 「子どもの貧困対策法」が1月に施行された。具体的な取り組みの土台となる大綱が近く決まる。保護者への就労支援や奨学金の充実などが盛り込まれそうだ。市民団体は貧困率を減らす具体的な数値目標を大綱にきちんと書くべきだと提案している。（畑山敦子）

2014・7・28

■質問のテーマを募

幻冬舎の新刊
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-9-7 tel 03-5411-6222/fax 03-5411-6233
幻冬舎plus http://www.gentosha.jp/

「新宿鮫」と
警察小説
最新作、登

新宿のキャバクラで、不動産会社の社長が射殺された。捜査に当たった新宿署の刑事・佐江と警視庁捜査一課の谷神は、その事件の裏に日本最大の暴力団である高河連合の影があることを突き止める。高河連合最高幹部の延井は、全国の暴力団の存亡をも左右する「世一代の大勝負「Kプロジェクト」を完全無欠の殺し屋を使い、邪魔者を排除しようとしていた。佐江、谷神と高河連合が、互いの矜持と命をかけた〝戦争〟プラムと名乗る一人の少女が現れる。進むことも退くこともできない絶望をたたえたプラ

グーグルが予測
弱いつ
検索

「かけがえのない個人」など存在しない。私たちは、考え方も欲望もネットの検索ワードさえ、グーグルに予それでも、たった一度の人生をかけがグーグルの検索ワードを真剣に打っていそれを可能にするのが身体の移動で